

第9期 決算公告

平成28年5月27日
東京都千代田区飯田橋3丁目3番7号
ペンタ保険サービス株式会社
代表取締役社長 小林 久之

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	307,038	流動負債	197,268
現金及び預金	251,615	未払金	12,957
未収手数料	55,232	未払費用	3,989
未収入金	52	預り金	175,988
未収収益	137	未払法人税等	2,960
		賞与引当金	1,232
		仮受金	139
固定資産	4,366	固定負債	8,299
(1)有形固定資産	672	退職給付引当金	569
工具器具備品	672	役員退職慰労引当金	7,730
(1)無形固定資産	64	負債合計	205,567
(2)投資その他の資産	3,628	純資産の部	
		株主資本	105,837
		(1)資 本 金	10,000
		(2)利益剰余金	95,837
		その他利益剰余金	95,837
		繰越利益剰余金	95,837
		純資産合計	105,837
資 産 合 計	311,405	負債純資産合計	311,405

1. 重要な会計方針に係る事項

(1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

なお、耐用年数については、法人税法の定めと同一の基準によっている。

無形固定資産 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

(2)引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき計上している。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、簡便法により、内規に基づく期末要支給額を計上している。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定(内規)に基づく期末要支給額を計上している。

(3)消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっている。

2. 当期純損益金額 当期純利益 30,061千円

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。